| 名  |              | 称 | 東吾妻町立東吾妻中学校PTA  |
|----|--------------|---|---|
| 会  | 員            | 数 | 249人(令和6年5月1日現在)  |
| 組織 | <b>说</b> • 運 | 営 | 【組織】  ○本部役員会:会長1名、副会長2名、書記2名(1名は教頭)会計2名(1名は教職員)、監査2名、顧問若干名 ○専門委員会:広報部5名、保健体育部5名、環境安全部5名 ○地区委員会:5支部5名 ○学年学級委員会:各学級2名 ○家庭教育委員会:本部副会長(女性)、各学級1名(学級副委員長が兼ねる) 【運営】  ○本部役員会 年間1回開催(4月) ○運営委員会 年間4回開催(4月、7月、10月、1月) ・運営委員会に、本部役員、顧問、各専門部長、各支部長、各学年委員長で構成される。 ○総会 年間1回実施(2月) ・年間の活動の総括、次年度に向けての活動や組織作りを確認する。  |
| 主  | な 活          | 動 | 1 PTAとしての一体感の醸成 5つの中学校の統合により東吾妻中学校が新設されて10年目となり、活動のさらなる活性化、運営の効率化、一体感の醸成のために様々な工夫をしている。特に、マフラータオル制作では、PTAが発案から企画、制作、販売を行った。部活動の応援などで保護者が用いることで、東吾妻中学校のPTAである一体感を醸成している。保護者同士の交流や連携にも大いに貢献している。  Higashiagatsuma 東吾妻中マフラータオル  2 各行事でのボランティア募集 PTAの主体的、自発的な活動のために、各行事においてボランティアを募ることとした。PTA活動の負担軽減や、主体的に取り組めるようにするといった課題の解決のために、本部役員会において発案された。保護者にとっては意欲的に関われる活動の場となり、今後のPTA活動の活性化にもつながると期待される。主体的、自発的なPTA活動を促し、子どもを学校、保護者、地域で育てる気運を高めている。 |

## 3 会員相互の学びと交流の場の充実

広報部の事業として、PTAセミナーを毎年実施している。昨年度は、思春期の親の関わり方を学ぶ講演会を設けた。参加者からの意見を得て、本年度も同じ講師に依頼し、親子参加型の講演会を企画した。



PTA セミナー

家庭教育委員会の事業として、フラワーアレンジメント教室を 実施している。保護者同士の新たな交流の場となっている。ま た、給食試食会を実施している。ここでは、試食とともに栄養士 による講話を行っている。会員相互のつながり、学びを大切にし た活動となっている。







給食試食会

## 4 生徒会と地域による活動への協力

生徒会主催の「クリーン作戦」では、参加できる PTA が活動に協力している。中学生と地域住民、各地区の民生委員・児童委員で取り組む活動で、5つある各小学校区内の公民館、スクールバ

ス停留所周辺、町役場などの環境美化、花壇整備活動を行っている。中学生と地域住民をつなぐ大切な交流の場ともなっており、PTAの協力により、学校・家庭・地域で子ども達を見守り、育む体制を築いている。



クリーン作戦

## 5 その他の活動

家庭数の減少に伴い、本部役員の人員を減らすなど、組織を改編し、効率よく活動できるよう工夫しながらスリム化を進めている。また、連絡メールアプリの活用により、活動に関わる連絡や意見の集約などの簡便化を図り、本部役員会や会員の意見を活動に反映させられるように取り組んでいる。